

目指す子どもの姿(4つのC)について

本校の6年間で「目指す子どもの姿」を数値化(質問に対して「とてもあてはまる あてはまる あてはまらない まったくあてはまらない」の4点で回答したものを得点化し平均値を示す)しているものです。1学期の土っ子の実態をもとに2学期以降の取り組みに活かしていきます。

4つのC(力)に関する質問項目一覧				7月	
				全学年	
4つのC	見出し	番号	項目	平均	項目ごと平均
(見通す力) コンセプト	夢・目標	1	将来の夢や目標を持つことができる。	3.09	3.49
	計画	3	物事に取り組むときに、計画を立てることができる。		2.85
	振り返り	17	学んだ結果、よく分かったこと、あまり分からなかったことを整理することができる。		2.86
	分かる努力	18	分からなかったことを友達や先生に聞いたり、調べたりすることができる。		3.29
	改善	6	物事に取り組んだ時に、どうすればもっと良くできるか考えることができる。		2.98
(挑戦する力) チャレンジ	目標への努力	2	夢や目標に向かって、近づくための努力をすることができる。	3.22	3.32
	粘り強さ	5	諦めずに粘り強く取り組むことができる。		3.18
	挑戦	4	失敗を恐れずに挑戦することができる。		3.17
(関わり合う力) コミュニケーション	相手の立場に立って考える力	10	自分が相手の立場だったら、どう思うかと想像することができる。	3.27	3.31
	思いやり	9	誰に対しても、温かい心で接することができる。		3.44
	伝える力	11	友達に自分の考え・意見を説明することができる。		2.98
	傾聴	14	話し合い活動の際に、他人の意見を最後まで聞くことができる。		3.48
	相談する力	12	悩んでいることや心配していることを、先生、友達、保護者などに相談することができる。		3.10
	協働	21	自分だけでは解決できない問題について、友達や先生の助けを求めて、一緒に取り組むことができる。		3.37
	地域との関わり	19	自分が学んだことを、自分が住んでいる地域や社会の問題解決に役立てようとするすることができる。		3.21
(自律する力・生活力) コントロール	主体性	8	課題に自ら取り組むことができる。	3.23	3.32
	自己肯定感	7	自分の長所・短所を含め、自分自身を認めることができる。		2.96
	規範意識	22	ルールが必要となる理由や、なぜ守らなければいけないかを考えることができる。		3.39

柏市で示す4つのC	土小の6年間で目指す子どもの姿
コンセプト(見通す力)	学んだことを実生活や実社会で活かす コンセプト(振り返り)
チャレンジ(挑戦する力)	目標をもって、調整しながら粘り強く取り組む チャレンジ(粘り強さ)
コミュニケーション(関わり合う力)	他者を認め、他者と助け合う コミュニケーション(協働)
コントロール(自律する力・生活力)	自分を知り、自分を表現する コントロール(自己肯定感)

土っ子の全体的傾向として、コンセプト(見通す力)3.09ポイント、チャレンジ(挑戦する力)3.22ポイント、コントロール(自律する力・生活力)3.23ポイント、コミュニケーション(関わり合う力)3.27ポイント、の順にポイントが高くなっています。「コミュニケーション」が高いのは、昨年度からの学年担任制をはじめ、土っ子学級(縦割り活動)による異学年交流や、クラブ活動や土っ子おもしろ教室、毛筆指導などで地域の方との関わりが増えていることが影響していると考えています。総合的な学習(生活科)などで本格的に地域等と関わる2学期において、「コミュニケーション」のほか、自分たちの地域や自分自身などの自己理解、自己表現や、目標設定、課題解決のための粘り強さが学習の中でも高まってくると考えます。また、2学期以降には地域に働きかける学習を通してコンセプト(見通す力や振り返り)を高めてまいります。